

愛知県立安城特別支援学校（知的障害）

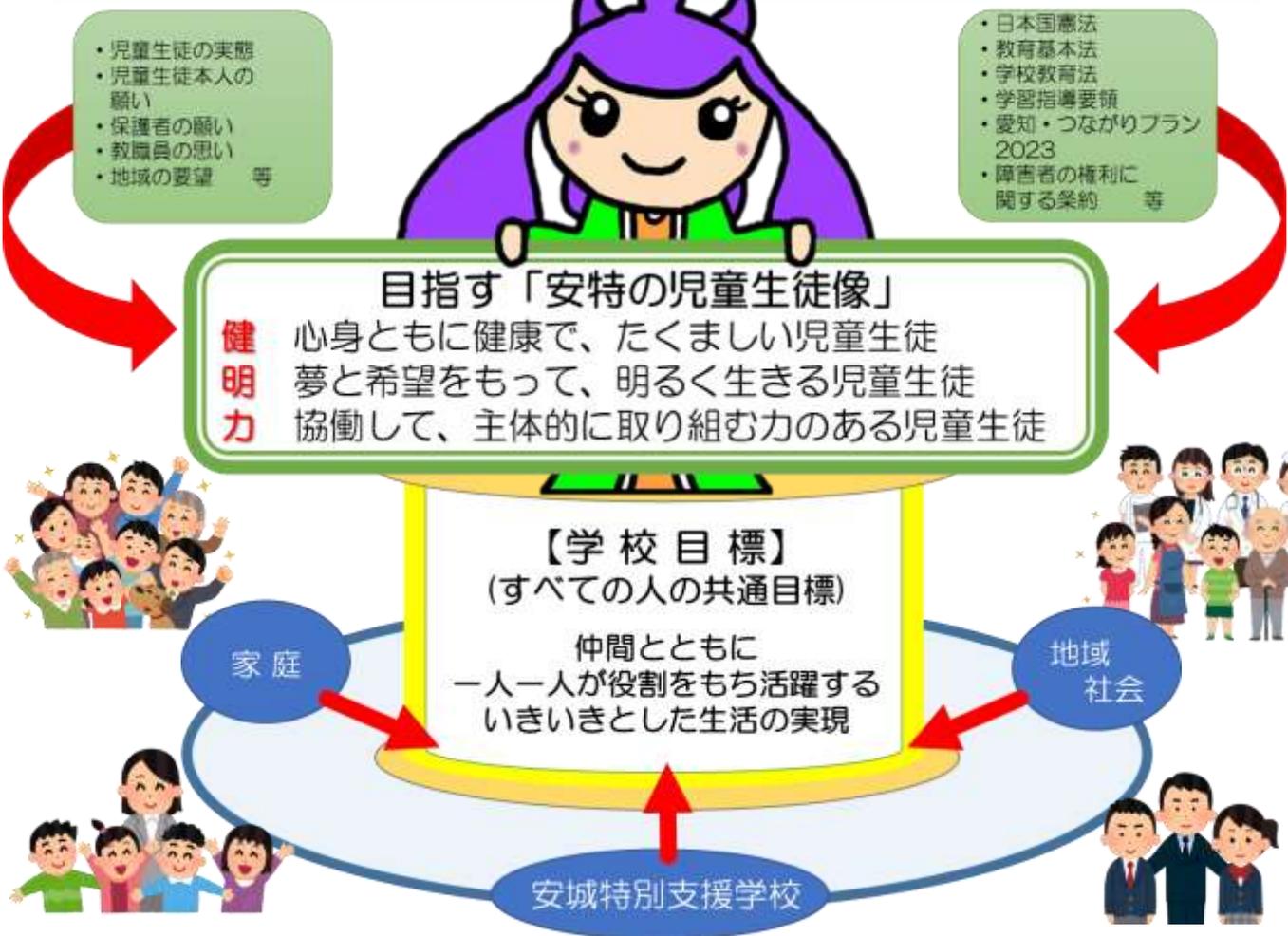
1 学校概要

設置部・設置学科	小学部・中学部・高等部（普通科）
特色ある取組	西三河の安城市にあり、地域にちなんだ「かきつばた」や安城市の市章を図案化し校章にしています。かきつばたの花弁の3枚は、校訓「健・明・力」をあらわしています。「かきつばた」にちなんだスクールキャラクター「かきつばた・あん」も児童生徒や保護者、地域の方々に親しまれています。
地域とのつながり・地域での役割	桜林小学校、桜井中学校、碧南中央中学校、安城農林高等学校と学校間交流、希望者を対象にした居住地交流、地元農家と田植えや稲刈り交流、老人クラブとの交流もしています。地元企業で職場体験実習も行っています。障害児の教育支援の一環として「あゆみ相談」を実施しています。またPTA活動と提携し「地区別懇談会」を各市で開催しています。
高等部卒業生の主な進路	<p>＜進学＞公共職業能力開発施設等 ＜一般就労＞一般企業</p> <p>＜福祉就労＞就労継続支援、生活介護等 ＜その他＞就労移行支援等</p>
一言アピール	地域の心温かな人々に見守られ、支えられながら、知的障害児教育の専門性向上のためにを日々研鑽しています。障害者が将来にわたり安心して生きていける地域での基盤作りに力を入れています。

2 スクール・ポリシー

このような幼児児童生徒の育成を目指します
<p>一人一人を尊重し、社会の一員として心豊かに力強く生きる児童生徒を育てることを目指します。</p> <p>＜小学部＞身近な人と豊かに関わり、進んで身の回りの事柄ができる児童 （キーワード）生活リズム、基本的な生活習慣、自らできることを増やす、意欲的、コミュニケーション手段の確保、豊かな関わり</p> <p>＜中学部＞伝える力を身に付け、主体的に学び続けることができる生徒 （キーワード）生活力、適応力、生活の広がり、粘り強さ、自己肯定感、コミュニケーション力</p> <p>＜高等部＞目標の実現に向けて必要な力を養い、社会の中で自分の役割を果たせる生徒 （キーワード）働く生活に必要な力、社会生活に主体的に参加・貢献、目標に向かい精一杯努力、円滑な人間関係を築くための、コミュニケーション力、挨拶、人を思いやる心</p>
このように学びます
<ul style="list-style-type: none"> ○ 個別の教育支援計画・指導計画を基に、一人一人の障害の状況、ニーズにきめ細かく対応した学びを進めるとともに、集団の中での人との関わりや社会性を育てます。 ○ 生活上の事柄をはじめ、具体的な学びを通して、一人でできることを増やし、生活自立や職業自立、社会自立を目指します。 ○ 児童生徒それぞれが自ら目標を持ち、進んで学ぼうとする学習を展開します。 ○ 様々な学習を通して、生活の基盤となる体力づくりを進めます。 ○ 就学前からの情報連携、小学部から高等部までの引き継ぎを大切にし、連続的な学びの設定を教職員が連携して行い、卒業後の進路へとつなげます。 ○ 日々の連絡帳をはじめ、学びのフィードバックをすることで保護者のみなさんと連携した教育を推進します。 ○ 地域資源を生かした学びの場を多く設定します。

愛知県立安城特別支援学校グランドデザイン 2022



【学校教育目標】
 社会の一員として、心豊かに力強く生きる児童生徒を育てる

【小学部目標】 身近な人と豊かに関わり、進んで身の回りの事柄ができる児童を育てる	【中学部目標】 伝える力を身に付け、主体的に学び続けることができる生徒を育てる	【高等部目標】 目標の実現に向けて必要な力を養い、社会の中で自分の役割を果たせる生徒を育てる
--	---	--

<p>目指す「安特の学校像」</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童生徒の人権が尊重され、安心して力を発揮できる学校 挨拶がえられる学校 就学前から卒業後を保護者・地域社会と共に支援するキャリア教育の視点を生かした学校 	<p>重点項目</p> <p>重点目標</p>	<p>目指す「安特の教職員像」</p> <ul style="list-style-type: none"> チームで指導し、将来を見据えた支援ができる教職員 セルフマネジメントによる業務改善を進める教職員 専門性と授業力の向上に努め、学び続ける教職員
---	---------------------------------------	--

自立活動の充実

安心・安全な学校づくり